

### 県内の22の市町村が最終的には消滅？

民間の有識者グループ「人口戦略会議」が先日、日本全体の4割にあたる744の市町村が消滅する可能性があるというショッキングな分析を公表しました。このうち県内では39市町村のうち22が消滅する可能性があるそうです。この分析では、2050年までの30年間で、20代から30代の若年女性人口が半数以下になる自治体を「消滅可能性自治体」と位置づけています。10年前の同様の調査では県内で26の市町村が消滅可能性があると言われていたので、少しだけ改善されています。その一方、若年女性人口の減少率が大きい全国市町村ワースト10に、奈良県の町村が3つも入っています。

この分析は、データに基づく機械的なもので、一つの見方に過ぎませんが、日本の人口減少と東京一極集中は、それぐらいのスピードで進んでいるということを確認する必要があります。10年前の調査で消滅可能性自治体とされ、今回の調査ではそれを免れた県内市町村が5つありますが、その一つの天川村の車谷重高村長は「子どもを山や川といった自然に触れさせたいという考えの若い夫婦が移住してきてくれたことも要因の一つではないか。また、村には温泉をはじめとする観光に関連する仕事もあるから」とその理由を語っていました。都会には無いものを都会にどうアピールするかが重要です。



奈良県知事  
山下真

### 毎月11日は人権を確かめあう日 人権 コーナー



ひかりちゃん てんいち先生

#### 誰もが自分らしく輝ける未来に向けて

本県では、「夫が外で働き、妻が家庭を守る」といった意識を持つ人の割合が高く、就業を希望しているにもかかわらず就業できていない女性の割合が、全国でも高いという現状があります。また、週間就業時間が60時間以上の男性の割合も全国で高く、男性が家事・育児・介護に参加することが難しいことがうかがえます。

一方で、企業の人手不足は全国的な課題であり、奈良県も例外ではありません。そのため、男性も女性も働きやすく、働きがいのある職場づくりを推進していくことは必須です。

県では、奈良労働局と連携し、今年度新たに「女性が輝くワークチャレンジ事業」を実施します。出産・育児・介護で就業に空白があるなど、就業に一步踏み出せない就業

希望者と、女性活躍推進に取り組む企業をマッチングします。有給でのインターンの機会を提供するだけでなく、県内企業における柔軟な働き方を推進することで、男性も女性もともに働きやすい社会づくりを進めます。

6月23日から29日までの1週間は、男女共同参画週間です。この機会に、誰もが希望に応じた選択を実現できる社会について考えてみませんか。

#### 今月のポスター



五條市立五條東小学校4年  
迎井 福司さん



橿原市立真菅小学校6年  
吉村 由依さん

※学校名・学年は作品作成時のものです。

### 県の情報はこちらでもご覧いただけます

**テレビ番組 (奈良テレビ)**

**ならフライデー9**  
毎週金曜 20:57~21:57 **生放送**

**県政フラッシュ**  
毎週日・火曜 21:54~22:00

**新番組**  
**Origin~私の原点、奈良~**  
6月8日(土) 21:00~21:15

過去の放送番組は  
**YouTubeチャンネル**から  
ご視聴いただけます。

**YouTube**  
奈良県公式  
総合チャンネル

**県政ラジオ番組 ~県政NEWSなら~**

<b>ならどっとFM</b> (78.4MHz) 毎週月・木曜 11:15~ [再]18:20~	<b>FMハイホー</b> (81.4MHz) 毎週月・木曜 11:55~ [再]16:25~	<b>FM五條</b> (78.0MHz) 毎週月・木曜 11:30~ [再]18:00~	<b>FMヤマト</b> (77.5MHz) 毎週月・木曜 11:55~ [再]18:55~	<b>FMまほろば</b> (79.5MHz) 毎週月・木曜 10:55~ [再]16:55~
---	--	--	---	--

**SNS**

**Facebook**  
まるごと  
奈良県

**X**  
奈良県  
公式

**LINE**  
奈良県  
公式

奈良県広報担当  
VTuber  
『奈々鹿』

**県民お役立ち情報コーナー**  
パンフレットなどを配置しています

- 県庁舎食堂(奈良市)
- 市町村会館(橿原市)
- 県立図書情報館(奈良市)★
- 県橿原総合庁舎(橿原市)★
- 県産業会館(大和高田市)★
- 吉野町中央公民館(吉野町)★

★印のある場所および県庁舎屋上階には、専用用紙で県政に関するご意見・ご提案をお寄せいただく「県政ポスト」も配置しています。

問 県広報広聴課 ☎0742-27-8326 FAX 0742-22-6904